



滞納(未収金)

滞納額の総額は、約**3億8,015万円**

差し押さえも

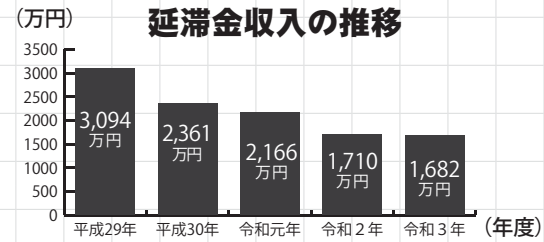
令和3年度末の滞納額は、前年度より約3,804万円減少しています。

市では預金など418件の差し押さえを行いました。また、高額滞納者などは南国・香南・香美租税債権管理機構に移管し、負担の公平性確保に向けた適正な執行に努めています。

滞納しないように納めましょう!



令和3年度までの主な滞納額(未収金額)	
市民税	2,921万円
固定資産税	3,733万円
軽自動車税	832万円
国民健康保険税	7,301万円
介護保険料	875万円
後期高齢者医療保険料	0万円
給食費	1,281万円
保育所保育料	1,133万円
幼稚園保育料	60万円
住宅使用料	4,158万円
住宅新築資金等貸付金	6,704万円
水道使用料	4,000万円
下水道使用料	293万円
その他	4,724万円
合計額	3億8,015万円



※延滞金…市税(4税)・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納期限が過ぎた場合にかかるペナルティ



特別会計 企業会計

市では、一般会計以外に特別会計が4会計、企業会計が3会計あります。特別会計への一般会計からの繰入金は、前年度と比較して特別会計全体で128万円減少しました。

一般会計から総額11億2,350万円が繰り入れられました



特別会計…特定の収入で支出を賅っているもの

会計名	歳入	歳出	歳入のうち一般会計からの繰入金
国民健康保険特別会計	42億7,176万円	42億4,656万円	4億176万円
後期高齢者医療保険特別会計	5億5,171万円	5億4,213万円	1億4,924万円
介護保険特別会計	35億8,794万円	35億1,174万円	5億7,250万円
香南香美地区障害者自立支援審査会特別会計	77万円	77万円	0円

企業会計…使用料などの収益で支出を賅っているもの

会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	資本的収支の不足額
水道事業会計	6億551万円	4億7,642万円	5億338万円	9億4,942万円	4億4,604万円
公共下水道事業会計	6億1,632万円	6億87万円	6億354万円	6億9,861万円	9,507万円
農業集落排水事業会計	2億6,631万円	2億6,933万円	2億7,934万円	2億8,643万円	709万円

※収益的収支…水道水を家庭へ届けるための費用に関する経費(水道料金・水質管理費など)
※資本的収支…水道施設の建設・改良などに関する経費



健全化判断比率 資金不足比率

早期健全化基準をすべて満たす

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和3年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の内容について公表します。

健全化判断比率については、4指標(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)とも基準値を下回り健全でした。

地方公共団体の財政の健全性に関する指標

健全化判断比率	香南市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-	13.15%	20.00%
連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-	18.15%	30.00%
実質公債費比率 借金の返済額等の大きさを資金繰りの危険度をみる比率	4.6% (0.0%)	25.00%	35.00%
将来負担比率 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率	-	350.0%	

(-)は前年度比

地方公営企業の経営の健全性に関する指標

資金不足比率	香南市	経営健全化基準	財政再生基準
資金不足比率 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率	-	20.00%	

※「-」は赤字が生じていない(経営なし)ことを表示

※実質公債費比率が18%を超えると、借金借入に県知事の許可が必要になります
※実質公債費比率が25%を超えると、単独事業の借金借入が制限され、市独自の事業は、ほとんどできなくなります



市債(借金)返済 一般会計公債費

令和3年度の市債返済額は、19億2,507万円
借金残高は、**161億2,979万円**

計画的に返済



市債の返済額は、19億2,507万円、前年度に比べて8,498万円減少しています。

令和3年度末の市債残高は、建設事業の減少に伴う新規借入の縮減などにより、前年度と比べると2億2,573万円の減少となっています。



基金(貯金)積立 一般会計積立金

令和3年度の基金積立額は、7億3,981万円
積立総額は、**121億7,932万円**

将来に備え貯金

基金の積立額は、7億3,981万円で、前年度に比べて1億2,006万円増加しています。

積立の内容は、減債基金に2億9,931万円、ふるさと応援基金に2億3,596万円、財政調整基金に1億6,553万円などとなっています。

令和3年度末の基金現在高は、前年度と比べると3億6,447万円の増加となっています。

これからも、
無駄なく健全に
運用していきます